

2019 グリーンリボンキャンペーン千葉の実施報告

グリーンリボンは、世界的な移植医療のシンボルマークです。成長と新しい命を意味するグリーンで、ギフト・オブ・ライフ（いのちの贈り物）によって結ばれたドナーとレシピエントの命のつながりを表現しています。

グリーンリボンキャンペーンは、多くの人に、移植医療について知ってもらい、臓器のご提供（ドナー）に感謝するとともに、移植で救われた命の素晴らしさについて知ってもらうイベントです。

当財団では、今年度も千葉県との共催で「2019グリーンリボンキャンペーン千葉」を実施しました。

10月6日のイベントは、チーバくんが参加しての街頭啓発活動、心臓移植体験者と心臓移植待機者の方によるトークショー、コンサートの三部構成で行いました。

又、一人でも多くの方がご家族や大切な方といのちのことや移植について話すことを願って、千葉ポートタワーを臓器移植推進月間である10月の1ヶ月間(17:15~20:00)、グリーンにライトアップしました。

今年度のキャンペーンは、イベント会場を魅力あるものとする為、通路に「バナースタンド」の設置や「クイズコーナー」を設けました。

また、子供達にも楽しく参加してもらえるよう、グリーンリボンのシールを顔や手に貼るコーナーを設け、



主催者挨拶

多くの方にご参加いただけました。

今年度も開催にあたりご協力いただきました関係団体・機関の皆様には、誠にありがとうございました。

このイベントが移植医療の意義や臓器提供の意思表示について考えるきっかけになれば幸いです。

なお、当日の実施状況は次のとおりです。

- 1 日時 令和元年10月6日(日) 13:30~15:20
- 2 場所 千葉ポートタワー
- 3 主催 公益財団法人千葉ヘルス財団、千葉県
- 4 後援 特定非営利活動法人千葉県腎臓病協議会
公益社団法人日本臓器移植ネットワーク
- 5 実施状況



グリーンにライトアップされたポートタワー

第一部 街頭啓発活動

啓発用ちらし、シャボン玉、チーバくんグリーンバッジの配布、千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」も参加



普及啓発活動の様子（その1）



普及啓発活動の様子（その2）

第三部 グリーンリボンコンサート

幼児施設、養護施設、病院などでの出張演奏を中心
に活動しているヴォーカルアンサンブルグループ
「うえのアニマルアンサンブル」によるコンサート

第二部 心臓移植体験者及び心臓移植待機者による トークショー

木内博文さん（移植体験者）、河合容子さん（移植待機者）と村上剛さん（移植待機者）が「生きる」～命をつないで～をテーマに実施



トークショーの様子（その1）



トークショーの様子（その2）



コンサートの様子



スタッフ全員での集合写真